**様式１**

**2023年度　創価大学　女子大学院生フェローシップ申請書　　№**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者氏名  Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  | 生年月日 | 年　　月　　日 |
| 博士後期課程専攻・コース |  | 博士後期課程入学年月　　年　　月　　日  （該当するものにレ点）  □日本学術振興会特別研究員でない  □国費外国人留学生でない  □その他本学からの奨学金等の支援を受けていない | |
| 指導教員名 |  |
| 承諾署名 | 研究プロジェクトの申請と実施について、当該フェローシップ申請者のために、責任をもって、これを行うことを承諾します。  　　　　　　　　　　　　指導教員の署名 | | |
| 研究題目 |  | | |
| 研究計画の概要（150〜200文字程度で記述すること） |  | | |
| 研究計画（詳細）※研究課題の着想に至る経緯とその独創性、研究の目的、研究の方法の独自性、今後の展望に関して、次ページまでの本欄の枠内で記述すること。必要に応じて図表等を使用してもよい。 | | | |

|  |
| --- |
| 研究計画（詳細・続き） |

**研究業績**

* **次ページの「研究業績の記載方法」を参照して記載すること。**
* **(A)〜(D)の内容に該当する業績がない場合は、「該当なし」と記載すること。**
* **１ページに収まらない場合は、次ページ以降に渡って記載してもよい。**

1. **著書への掲載**
2. **論文誌への掲載**
3. **学会発表（国内・国外）**
4. **各種学術活動における受賞等特筆すべき項目**

提出期限：2023年3月2日（木）17時まで

【申請書提出先】各専攻科の大学院事務室窓口

文系：中央教育棟大学院窓口　理系：理工学部棟　理工学部事務室

**研究業績の記載方法　（これ以降のページは提出不要です）**

研究業績に記載する研究活動内容は、以下の４項目について、現在までのすべての業績について記載すること。

　(A) 著書への掲載  
　(B) 論文誌への掲載

　(C) 学会発表（国内・国外）

　(D) 各種学術活動における受賞等特筆すべき項目

※なお、(D)について掲載をするべきか判断をしかねる内容の場合は指導教員に相談すること。

**1. 記載内容・順序**

(A)〜(D)の記載内容は以下の通りとする。なお、記載順序についても次の通りとする。

**(A) 著書への掲載の場合**

* 著者（共著の場合は、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を記載された順に記すこと）
* 書名；副書名（双書名）・巻号・ページ
* 出版社・刊行年  
  **記載例）**

1. 創価花子.  
   コンピュータ・ネットワーク（現代人のコンピュータ）. pp. 211-253

朝倉書店, 1998.

**(B) 論文誌への掲載の場合**

* 著者（共著の場合は、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を記載された順に記すこと）
* タイトル
* 誌名・巻号・ページ・刊行年  
  記載例）

1) 創価花子､ 丹木次郎.

気相法により改質したセラミック表面への酵素固定.

粉体と工業. Vol. 16, No. 1 ： pp. 394-397, 1998.

**(C) 学会発表（国内・国外）の場合**

* 発表者（共発表者の場合は、本人の氏名を含め発表者全員の氏名を記載された順に記すこと）
* タイトル
* 会議名、発表形態（ポスターセッション他）、開催期間、開催地（開催国※国外の場合のみ）
* 掲載誌、掲載ページ  
  記載例）

2)創価花子､ 丹木次郎.

並列処理ネットワークPPNによる情報ネットワークの最大フロー運用.

電子情報通信学会回路とシステム研究会. 1997年11月. 新潟. 同学会技術報告書. CAS97-62 : pp.25-32..